

# 例会報告

第2725回例会報告議事録

日時 令和5年9月26日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.：村越会員

## 会長挨拶

倉持会長



ラインでも報告を入れたのですが、24日に地区の奉仕プロジェクトセミナーに参加してきました。各クラブから活動内容の報告を受けて自分なりに感じたことを少しお話しします。なぜか今回、響くものがありまして、各クラブの奉仕活動の事例を聞いて、自分では思いもつかない色々な活動があるなど、たくさんヒントを見つけることができました。

よく地区からクラブに協力しますと言われることがあるのですが、一緒に活動しているわけでもないのに何をしてくれるのかと疑問に思っていたのですが、このようなセミナーに参加して情報を提供してもらって参考にすることができるのかなと、7年目にしてやっと気づくことができました。年内に行われるグループや地区のセミナーは次年度のために開催されているのだと感じました。当該年度の委員長はもちろん、これから委員長をされる方はぜひ参加していただき、多くの気づきを得ていただければと思います。

私がロータリーをやっているんだというふうに思わせるための報告です。

## 親睦委員会報告

寺井委員長

本日の報告は特にありません。

## 出席委員会報告

川村委員長



28名(出席免除者含む)出席(全員で33名) 出席率84.84%  
業務による欠席：小野会員、日暮会員、福武会員、前田会員、山本会員  
ZOOMによる出席：古谷野会員

## 職業奉仕委員会報告

上村(英)委員長



先日、我孫子中学校の金屋先生に来ていただいて職業体験についてのお願いをしたのですが、無事に生徒を配分できましたとのことでした。ただロータリーでご協力のお声がけをいただいたのに今回行かせることができなかつた方にはお詫び申し上げますとのことでした。



9月12日に鴨川ロータリークラブに出張卓話に行っていました。その日は野原とか鴨川、勝浦と雨がひどく、山から入ってナビで行ったのですが2箇所ほど道路が陥没していて、ギリギリで間に合いました。

鴨川さんについては、ロータリーの7つの重点分野についての卓話と国際奉仕の「つなぐ2790」についての説明をしてまいりました。

鴨川さんは20名程のアットホームな感じで和気藹々としたクラブでした。会員のお子様方のバースデーもお祝いするユニークな例会でした。

9月23日、先週の土曜日にニューオータニでアシスタントガバナーと委員長の合同会議が行われました。

来月の地区大会ですが、RIの代理として韓国ソウルからリーさんという方が来られます。当日は日本のロータリーを代表するようなメンバーの方々をご来賓されるとのことで、非常に緊張感を感じました。ぜひ皆さん、2日目についても可能な限り参加してくださいとのことでした。

日経新聞の全面広告掲載の協力依頼がありました。

柏西の水野さんの有志による、地区とは別に個人的に浅野さんへの追悼の募金を募りたいとのことでした。

ジャパンロータリーのポータルサイトに是非登録してくださいとのことでした。改めてお知らせします。

柳田委員長をご存知だと思いますが、バイエフエムのプレシャスレポートということでアナウンサーの方が取材にいらっしゃいました。10月16日にFM放送でロータリーのポリオ撲滅活動を5分くらい取り上げてくれるそうです。

マイロータリーの登録状況の発表がありました。9月14日現在では地区全体では41.3%の登録で、4月には33.94%ですので、だいぶ上がったかと思います。我孫子クラブにおいては現在30.3%です。登録の仕方がわかりやすく書かれているマイロータリーの攻略ガイドをいただきましたので、これで登録をお願いしますとのことでした。

各委員会からの報告がありました。

ポリオプラス ソサエティというものがあり、毎年100ドル以上財団に寄付をする約束をしてくださったロータリアンにはバッジを進呈するので是非申し込みをしていただきたいとのことでした。

その次の日の日曜日に倉持会長がお話しされた奉仕プロジェクトのセミナーがありました。私は国際奉仕ということで今年度の活動指針と2790の説明をしてまいりました。

冒頭で、鈴木先生からお話を伺った通り、当クラブは四半世紀前からスリランカの幼稚園やハンセン病について率先して奉仕活動をし、先駆けて国際奉仕のスピリットがあるということで、私はこれから国際奉仕を頑張っていきたいと話しました。

国際奉仕をやっていこうというクラブに対しては積極的に出張卓話をして、実際に実施された事例等をお伝えして、各クラブに国際奉仕の必要性を感じていただきたいという話もしました。

つなぐ2790については今年度始まったばかりなので活動報告はないのですが、申請の仕方等をパワーポイント等を使って説明させていただきました。



・日経新聞の全面広告掲載の協力依頼が来ています。

10月24日ポリオデーに合わせて、日本全国津々浦々作戦の一層の盛り上げを演出するため日本経済新聞に全国版広告を掲載する事業を計画をしています。その広告に掲載される写真は2790地区のポリオプラス委員会がポリオデーに成田空港で行ったイベントの写真です。その写真は本年6月に亡くなった浅野会員が撮影されました。

ご協力いただける方は1人1,000円で後ろの募金箱まで是非よろしく願いいたします。

・モロッコ地震の救援基金の依頼も来ています。12月31日まで募金箱を用意しておきますのでよろしく願いいたします。

・地区委員の出向の推薦の依頼が来ています。出向を希望される方は私までご連絡ください。

・10月の例会について

10月1日(日) 奉仕プロジェクト

10月3日(火) 休会

10月10日(火) 通常例会と理事会

10月17日(火) 休会

10月22日(日) 地区大会

10月24日(火) 通常例会 我孫子市長をお迎えします。

10月31日(火) 休会

## 卓話

湯下会員



本日は神社や神社のこれからについてお話ししたいと思います。

皆さん、お寺の仏様の姿を頭に思い浮かべてみてください。だいたい大仏様とか観音様とかの姿を思い浮かべると思います。

神社の神様を頭の中で想像してみてください。

たぶん神社の神様というのは人それぞれか、もしくは思い浮かばないと思います。神社の神様というものは日本人、人間が頭の中でその場に行った時に感じる存在だと思えます。

たとえば大きな木があり、ただの木ですが切ってくれと言われたら恐らくバチが当たりそうで切りたくないと思う人もいるかと思えます。もしくは人の手のつけられていない、もののけ姫に出てくるような森に行った時に、なんとなく神様がいそうな神聖な場所だと思えることもあるかと思えます。

このように日本人の考える神社の神様というのは想像するもの、感じるものだと私は思っています。

こんな話があります。道路の脇に林があってポイ捨てや立ち小便が多いような時に、村の人が考えた対策は小さな鳥居をその場所に置くことでした。そうするとそこは神聖な場所だということでポイ捨てや立ち小便がなくなったそうです。

昔の人はそこに神様がいそうだなという所で、自然の恵やご先祖様に感謝するお祭りをしました。

たとえば地鎮祭をやる時には祭壇を組んで榊の木を立てて、そこに神様を呼んでお祀りをします。それがお祭りの起源です。

そのうち神様にも家が必要だということでできたのが神社です。中には山そのものが神様と捉えて、ふもとにお祀りする場所を常設したものが神社となった例もあります。そうして人々が集う場所、そして自然の恵みや先人達に感謝する場所として神社は建てられていきます。

長い歴史の中に神社に祀られる神様も様々になりました。古事記、日本書紀に出てくる万物創



造の神様、たとえば火の神様、水の神様等です。また七福神等の中国やインド系の神様、死後に祀られた英雄系の神様は日光東照宮の徳川家康、怨霊系は太宰府天満宮の菅原道真、神田明神の平将門等です。

どれくらいの神社があるのか。コンビニより多いのではないかと聞いたことがあるかもしれませんが。調べてみました。日本には小学校は約2万。中学校は約1万。コンビニは約5万5千。神社本庁に登録されている神社は8万2千でした。登録されていない単立神社、町中の小さな神社を含めると10万以上の神社が日本には存在します。

なぜこんなにあるかという、日本全国の山々に必ず神社があります。川の上流や河口まで村ごとに神社があるからです。

ちなみに神社が一番多いのは新潟県で4,749社、一番少ないのが沖縄で14社です。千葉県は日本で第6位で3,289社です。

明治の末期に神社の統廃合が進んだ時に南方熊楠さんが統廃合の反対運動を起こしました。NHKのドラマ「らんまん」の中では、主人公は神社がなくなるとその森の伐採が進んで大事な植物が失われてしまうと憂いていましたが、南方熊楠さんは、村の鎮守をなくすとは何事か、地域の融和を妨げる、自治の機関を阻害する、地方を衰退させる、人情を薄くする、風俗を乱す、愛郷心を損なう、継承史蹟と古伝をなくす、と訴えた結果、統廃合は終わりました。新潟県は国の政策にあまり従わなかったのが神社が一番多いと言われています。

人情を薄くする、愛郷心を損なう、といったことが現在の神社の課題であります。

神社の世界ほど格差が広がっている世界はないかと思えます。我孫子の駅前の神社のような神社もあれば明治神宮のような大きな神社もあります。

神主は約1万人しかいません。1個1個の神社に宮司がいても生活ができないのです。私も15社兼務しています。野田の方に行くと1人で50社兼務している宮司さんもおられます。

よく自助公助協助と言いますが、自助と言っても神様が出て来て自分でなんとかするというわけにはいきません。公助と言っても、政教分離で国県市が手助けすることもできません。そうすると氏子さんによる協助でしか神社を守って行くことができないわけです。

ただ田舎の過疎地では少子高齢化で、住んでいる人が減り守る人もいなくなる。

この問題は都会でも起こります。たとえば自治会に千軒あっても氏子さんは30軒しかなく、後継がない、息子は手伝ってくれないという氏子さんもあります。

しかもこのコロナがあった3年の間に神社に集まる機会が減り、お祭りも中止になり簡素化して行う等になりました。

こんな大きな問題は私1人で解決できることではありませんが、自然保護、神社の森を守ること、氏子さんたちの愛郷心を育てることをしなければならぬと思っています。

子どもの時からお祭りやラジオ体操等、地域の人たちが町の神社に集まる機会を増やしたいと思っています。神社には神殿があり、楽しいことがあり、自分の町に神社があつていいなあと思ってもらえるような地域を増やしていくことが大事なのではないかと思えます。

以上で私のつたないお話を終わらせていただきます。がんばっていきますので神社をよろしくお守りください。ありがとうございました。

## 閉会の点鐘

倉持会長

湯下会員、卓話をありがとうございました。

10月1日に社会奉仕の事業があります。ご参加いただける方はよろしくお願い致します。本日も例会に参加いただき、ありがとうございました。以上で例会を終了いたします。

# ゴルフコンペ





# フードパントリー

00000000000000

Rotary  
我孫子  
ロータリークラブ

## 我孫子ロータリークラブ フードパントリー

共催:我孫子市子ども食堂ネットワーク  
後援:我孫子市、備あびベジ

10月1日(日) 水の館3階研修室

2023-24年国際ロータリー第2790地区 第11グループ



## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
倉持会長	本日も例会に出席いただき ありがとうございます。	1,000円
関根幹事	湯下会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
荒井会員	湯下会員、卓話ありがとうございます。	1,000円
石原会員	愛郷心、良い言葉です。孫に伝えたいと思います。	1,000円
梶会員	湯下会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
上村(英)会員	湯下会員 貴重なお話ありがとうございます。	1,000円
上村(文)会員	神様の話 神社の話ありがとうございます。	1,000円
川村会員	湯下会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
木村(政)会員	湯下会員、卓話ありがとうございます。	1,000円
木村(隆)会員	湯下会員 卓話 有難うございました。	1,000円
小池会員	湯下会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
鈴木会員	湯下会員 よいお話でした!!	1,000円
瀧日会員	湯下会員 卓話ありがとうございます。参考になりました。	1,000円
寺井会員	卓話ありがとうございます	1,000円
野田会員	湯下会員 卓話ありがとうございます	1,000円
藤本会員	湯下会員 大変面白いお話し ありがとうございます。	1,000円
松本会員	卓話ありがとうございます。	1,000円
村越会員	湯下会員、卓話ありがとうございます	1,000円
柳田会員	湯下会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
湯下会員		1,000円
米田会員	湯下会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
当日計		21,000円
今期累計		175,000円

今週の表紙「アビクオーレ」我孫子市本町3-2-28

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。